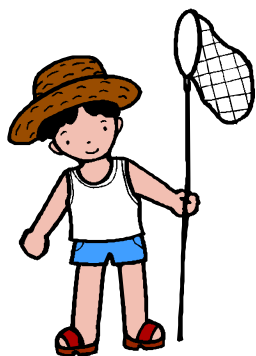


船橋市保育のあり方検討委員会

委員会だより

No. 8

平成22年8月27日発行



船橋市保育のあり方検討委員会事務局：船橋市保育計画課
〒273-8501 船橋市湊町2-10-25
Tel 047-436-2410 Fax 047-436-2489
hoikukeikaku@city.funabashi.chiba.jp

8月12日（木）に、前半最後の第8回検討委員会が開催されました。

前回の会議で作成された一次報告書（案）について、正式に報告書としてまとめられ、会長より8月25日に藤代市長へ手渡されました。

報告書には、本市の子育ち・子育て環境の変化を踏まえた、これからの保育のあり方について、市が検討を求めた公立・私立保育園の役割や質の向上、民営化などの報告に加え、待機児童対策などの提言や委員意見が盛り込まれています。



一次報告書

市が検討を依頼した論点

1. 公立保育園・私立保育園の役割
2. 保育の質の向上
3. 公立保育所の民営化

市民意見

保育のあり方に関する提言

1. 保育所に入所を希望しているが入所できない子どもへの対策
2. 地域で暮らす乳幼児期の子どもと家族（特に3歳未満児親子）への支援のあり方
3. 保護を必要としている子どもと子育て家庭への地域支援体制
4. 保育施設など子育て支援施設の役割分担と連携
5. 既設保育所の耐震対策、保育の環境整備と質の担保

市では、一次報告について市民の皆様から直接ご意見を伺うため、市内5地区で“車座ミーティング”を行います。このご意見を参考にさせていただき、9月30日から始まる検討委員会の後半へ議論を進める方針です。

会議の開催日については、事務局にお問い合わせいただくか市ホームページをご覧ください。

☆☆☆ ご意見、ご感想をお待ちしています ☆☆☆